



11月8日（土）に平成26年度第2回桜ヶ丘まちネット全体会が開催されました。桜ヶ丘地域の自治会、桜寿会、民生委員、桜ヶ丘駐在所、西部地域包括支援センターなど11団体22名が参加し、活発な意見・情報交換が行われました。

各団体からの報告

○桜ヶ丘駐在所

相変わらず「振り込め詐欺」の被害が増加しています。最新の検挙事例で詐欺グループが個人情報収集、それを基に動いていることが解明されました。その中に、多数の高齢者及び多世代にわたっての桜ヶ丘地域の方々のお名前がありました。詐欺グループはこれら入手した個人情報を利用してますます巧みに詐欺を働いて来ます。金銭にまつわる電話にはご注意ください。

○東桜寿会

会員の減少化に苦慮しています。皆様のご理解ご協力をお願いします。

○桜ヶ丘連合会

12月中に新しい連合会会員名簿を配布する予定です。

取り扱いには充分ご注意ください。

平成27年1月10日（土）に桜ヶ丘地区新年会を催します。

○にこにこサロン

毎週木曜日のサロン参加者は平均25～30名になりました。お菓子の日、体操の日なども行っています。気軽にご参加いただく和やかなサロンです。

その他「桜ヶ丘いきがいデイサービスセンターさくら」「ゆう桜ヶ丘」「防犯パトロール」「民生委員」からもそれぞれに報告がありました。



認知症サポーター養成講座

高齢化が進み認知症は社会の課題になっています。

西部地域包括支援センターから「認知症の人への対応について」の講座を受けました。一部をご紹介します。

まちで認知症らしき人を見かけたら

勇気を出して声掛けしよう！！



多摩市の高齢化率は25.15%になりました。（H26年10月1日現在）見守りまたは支援の必要な認知症高齢者は2,300人を超えています。急増する認知症の人を地域で支え合えることは出来ないでしょうか？

それにはまず認知症の人への接し方や理解を深める必要があります。

第一歩は「困っているな！」と思われる人を見かけたら、声を掛ける勇気を持つことです。やさしく、ゆっくり、穏やかに声を掛けてください。その一声が大切なものを守る結果につながる場合があります。

①驚かせない ②急がせない ③自尊心を傷つけない。3つの心得です。

桜ヶ丘まちネットでは、にこにこサロンを開いています。

場 所：桜ヶ丘集会所

日 時：毎週木曜日 午後 1 時 30 分から 4 時まで（冬時間）

参加費：100 円

平成 27 年は
1 月 15 日（木）より
スタートします。

にこにこサロン毎月の予定

第一木曜日：季節のお菓子を楽しむ日

第二木曜日：コーヒーとおしゃべりの日

第三木曜日：簡単ストレッチ体操（参加自由）

午後 1 時 45 分～2 時 30 分まで

第四木曜日：福祉相談

「にこにこサロンに行くようになって、電話からの母の声が明るくなりました！」
母親の様子を気遣って日頃、電話をかけている娘さんからの報告がありました。
にこにこサロンには男性も多く、また社会福祉を勉強している大学生も参加されています。男性同士は勿論、女性男性や世代の区別もなくおしゃべりに花が咲きます。

桜ヶ丘まちネットのにこにこサロンは、
地域の方々の和やかな語らいの場となり、相談したり、生活お役立ち情報を得たり、
豊かな時間をご一緒に過ごされることを目標にしています。
桜ヶ丘まちネットが地域みんなのにこにこネットになりますように・・・

桜ヶ丘まちネットでは、様々な地域の課題について検討し、皆様のお役に立つ情報をお伝えしていきます。

桜ヶ丘まちネット（地域福祉推進委員会）について

多摩市では、自治基本条例の中で「まちづくり」について、行政主体ではなく地域住民と行政が役割を持ちそれぞれが責任を持って進めていくと定めており、多摩市の「地域福祉計画」の中では、多摩市としても「地域福祉推進委員会」を推進していく旨が記載されています。まちづくりの主役は住民であり、桜ヶ丘まちネット（地域福祉推進委員会）は地域住民を中心に地域で活動する団体、専門機関、多摩市、社会福祉協議会と連携して「まちづくりを進めていく」ネットワークです。にこにこサロンはこの趣旨に沿って活動しています。

編 集：桜ヶ丘まちネット 広報部会

問合せ先：多摩市社会福祉協議会 地域福祉推進課 まちづくり推進係

電話 042-373-5616

